

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年10月8日(2009.10.8)

【公開番号】特開2009-159566(P2009-159566A)

【公開日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-028

【出願番号】特願2007-338767(P2007-338767)

【国際特許分類】

H 04 N 1/00 (2006.01)

H 04 N 1/04 (2006.01)

G 03 G 15/36 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/00 C

H 04 N 1/12 Z

G 03 G 21/00 3 8 2

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月20日(2009.8.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数枚の原稿を読み取って画像を生成する読み取部と、

前記複数枚の原稿のうちの一部に対して読み取りするときの読み取条件の指定を受付ける指定部と、

前記指定部で受付けた前記一部に対応する前記読み取条件を読み取条件情報として記憶する記憶部と、

前記記憶部に記憶された前記読み取条件情報を読み出し、読み出した前記読み取条件情報を基づいて前記読み取部を制御する読み取制御部とを備えること

を特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

前記複数枚の原稿を1枚毎に分離して搬送する原稿搬送部とを

備えることを特徴とする請求項1記載の画像処理装置。

【請求項3】

前記記憶部には過去に記憶された前記読み取条件情報を履歴情報として記憶されており、前記読み取制御部は前記指定部によって前記履歴情報の中から指定された読み取条件情報を基づいて前記読み取部を制御すること

を特徴とする請求項1又は請求項2記載の画像処理装置。

【請求項4】

前記読み取部によって読み取られた画像データを媒体に形成する画像形成部とを更に備えること

を特徴とする請求項3記載の画像処理装置。

【請求項5】

前記読み取条件は解像度情報を含むこと

を特徴とする請求項4記載の画像処理装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記課題を解決するために、本発明にかかる画像処理装置は、複数枚の原稿を読み取つて画像を生成する読み取部と、複数枚の原稿のうちの一部に対して読み取りするときの読み取条件の指定を受付ける指定部と、指定部で受けた一部に対応する読み取条件を読み取条件情報として記憶する記憶部と、記憶部に記憶された前記読み取条件情報を読み出し、読み出した前記読み取条件情報に基づいて前記読み取部を制御する読み取制御部とを備えることを特徴とする。